



戸沢村ゼロカーボンシティ宣言

戸沢村は出羽の山々を仰ぎ、最上川を母として育まれ発展してきた「山と川とみどり豊かなふる里」です。この歴史と風土に恵まれた戸沢村を末永く後世に引き継いでいかなければなりません。

近年、地球温暖化が原因とされる気候変動の影響により、国内だけでなく世界各地で大規模な自然災害が発生しており、すべての生物の生存基盤を揺るがす極めて深刻な問題となっています。

2015年に採択されたパリ協定において、産業革命からの平均気温を1.5℃に抑えるためには、「2050年までに二酸化炭素の実質排出量をゼロにすることが必要」との目標が掲げられました。

国はパリ協定に基づき、2013年度と比較し、2030年度まで温室効果ガスの46%削減を目指すと表明しております。

このような状況を踏まえ、戸沢村はかけがえのない豊かな自然と人々が共生できる村として後世につないでいくため、より一層の温室効果ガスの排出抑制に努め、村民とともに国際社会共通の目標である「SDGs」に尽力し、2050年までの二酸化炭素排出の実質ゼロに向け、取り組んでいくことをここに宣言いたします。

令和6年3月1日

戸沢村長 加藤 文明